

事業再構築補助金・ものづくり補助金 【 J B G 事業計画作成プランナー育成講座 】

申請書の書き方は、審査員がどこを見て加点をしていくのか！
事業面・政策面・制度の理解などに精通していないと、何回申請しても採択されない場合が多い。

このノウハウは、金融機関への融資交渉の際求められる事業計画書、経営改善計画書にも活用でき、基本的なスキルを身に着けていれば、新たな事務所収益となります。

事業計画作成プランナー育成講座の修了者が作成した申請書については、
現在まで採択率ほぼ80%を誇るJBG専門家倶楽部専任講師が、最終的なチェックサポートをいたします。

第1期	令和4年5月3日(火)・7日(土)・21日(土)	開講済
第2期	令和4年7月9日(土)・16日(土)・23日(土)	開講済

DX化が驚くスピードで進んでいます。
新分野での活躍が必須となっており、変わらないのが資金調達に対するニーズです。

事業再構築補助金も、2022年で3回、2023年で4回の公募が予定されており、
ものづくり補助金・IT補助金・その他補助金・金融機関借入等、その全てに求められるのが、根拠ある事業計画書の作成です。

現在、多くの中小企業から補助金申請支援依頼が、JBG 専門家倶楽部相談窓口寄せられています。

本講座修了者については、JBG 専門家倶楽部認定の専門家として、支援業務委託のご依頼をお願いする場合があります。

講座の中で事例課題を実戦形式で作成して頂き、修了者の理解度・実践力でA・B・Cと
ランク分けして、ランク別で依頼する書類作成料金に差が発生いたします。
受講される皆様が、一段階でも上位になることを願っております。

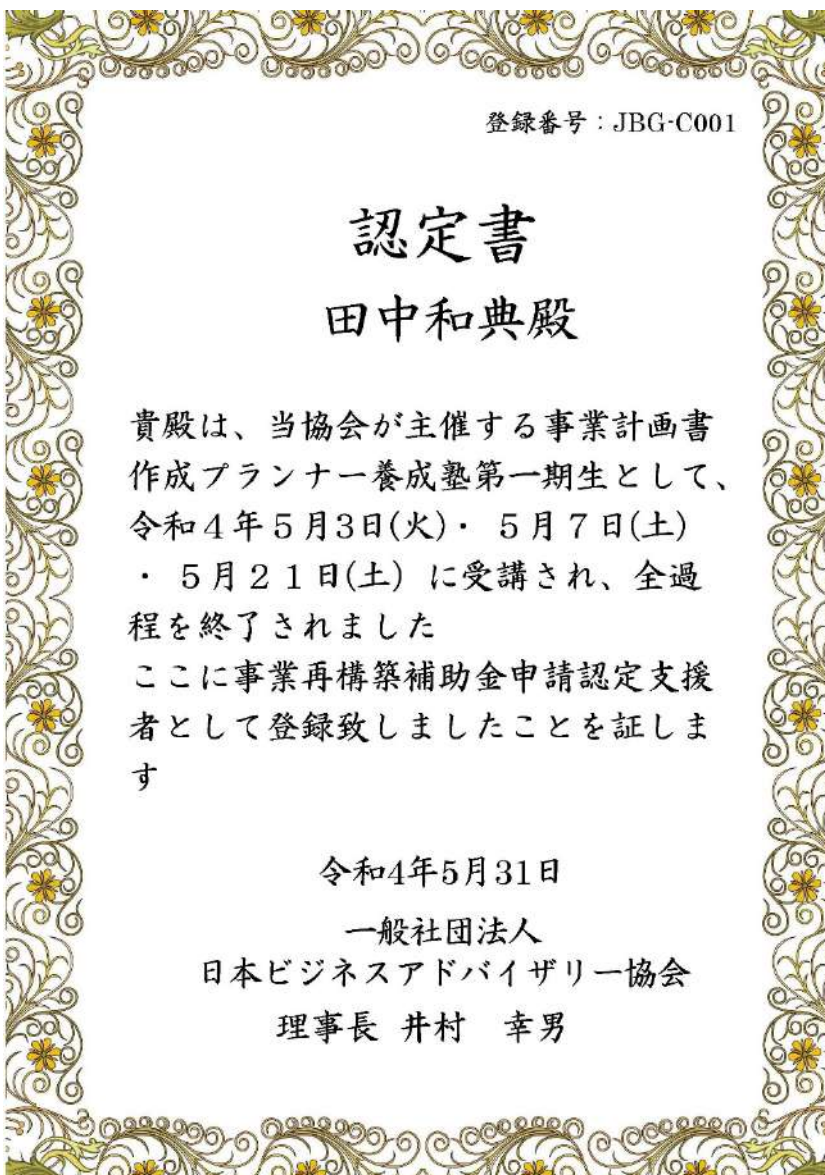
尚、補講を希望される方は事務局までご連絡ください。
専任講師がワンツーマンでサポートいたします。(有料)

[受講者の感想はこちらから](#)

【講座内容】

1. 補助金申請(公募要領の見方)
2. 事業計画書 章立てと審査ポイント
 - (1) 補助事業の具体的取り組み内容
 - ①現在の事業の状況
 - ②事業環境
 - ③事業再構築の内容
 - (2) 将来の展望(事業化に向けて想定している市場及び期待される効果)
 - ①想定する市場
 - ②本事業の価格的・性能的な優位性・収益性
 - ③本事業の課題・リスク認識と解決方法
 - ④補助事業の成果の事業化見込み
 - ⑤デジタル化、地域イノベーションなど政策的効果
 - (3) 本事業で取得する主な資産
 - (4) 収益計画
 - ①実施体制、スケジュール、資金調達計画など
 - ②付加価値額の算出根拠
3. どう書くか(資料)
4. 分かりやすい申請書の書き方

【事業計画作成プランナー認定書サンプル】



【 第 3 期 J B G 事業計画書作成プランナー育成講座 】

定員 10 名（定員なり次第締め切り）現在予約受付中

○実施方法：ZOOM オンライン塾

土曜日の午前中（2時間）× 3回 計6時間

詳しい日程については、改めて公開いたします。

○受講料

会員特別価格制度あり 詳細はお問い合わせください。

Eメールアドレス：sba@jba-a.jp TEL：03-3830-1600

○受講申し込み方法

Eメールにて、受講希望とご連絡頂きます。

その後、担当者より受講要領について、ご連絡申し上げます。

◆経営革新認定機関と連携

経営革新等認定機関 税理士法人井村&パートナーズ その他認定機関複数

補助金採択実績 6億円

融資獲得実績 5億円